



Cisco Telemetry Broker

v1.1.2 リリース ノート



目次

はじめに	3
Cisco Telemetry Broker 展開のアップグレード	3
更新ファイルのダウンロード	3
更新ファイルのアップロード	3
新機能	4
バージョン 1.1.2	4
修正点	5
バージョン 1.0.2	5
バージョン 1.0.3	5
バージョン 1.1.2	5
サポートに連絡	6
変更履歴	7
リリースサポート情報	8

はじめに

Cisco Telemetry Broker v1.1.2 は、新機能とバグ修正の両方が組み込まれた機能リリースです。

Cisco Telemetry Broker 展開のアップグレード

Cisco Telemetry Broker マネージャの Web インターフェイスの [ソフトウェアアップデート (Software Update)] ページには、マネージャノードとブローカーノードの現在の Cisco Telemetry Broker バージョンが表示され、最新のリリースバージョンにアップグレードできます。

この更新により、マネージャとすべての管理対象ブローカーノードが最新バージョンにアップグレードされます。更新を実行する前に、Cisco Telemetry Broker VM のスナップショットを作成することを推奨します。このスナップショットを使用して、予期しないエラーが発生した場合に現在の状態に戻すことができます。

更新中にシステムが応答しなくなり、最初にマネージャが更新され、次にブローカーノードが更新されます。マネージャの更新中は、Cisco Telemetry Broker の展開の状態が正しく表示されない場合があります。ブローカーノードの更新中は、送信されたトラフィックを宛先に正しく渡すことができません。

更新ファイルのダウンロード

1. [Cisco Software Central](#) に移動します。
2. [ダウンロードとアップグレード (Download and Upgrade)] セクションで、[ダウンロードにアクセス (Access Download)] を選択します。
3. 検索フィールドに「Cisco Telemetry Broker」と入力します。
4. [マネージャノード ソフトウェア (Manager Node Software)] を選択します。
5. CTB 更新バンドルファイル `ctb-update-bundle-v1.1.2-0-gd31c1ee.tar` をダウンロードします。

更新ファイルのアップロード

1. Cisco Telemetry Broker マネージャで、 (設定) アイコンをクリックします。
[アプリケーション設定 (Application Settings)] ページが開きます。
2. [ソフトウェアの更新 (Software Update)] タブをクリックします。
3. ページの右上隅にある [更新ファイルのアップロード (Upload an Update File)] をクリックします。
4. ダウンロードしたファイルを選択します。
表示される推定時間に基づき、アップロードが完了するまで数分かかる場合があります。ファイルがアップロードされると、ソフトウェアアップデートが利用可能になったことを通知するメッセージが表示されます。
5. [Update Cisco Telemetry Broker] をクリックします。
マネージャノードが最新バージョンに更新されている間は、Cisco Telemetry Broker 内を移動できません。更新プロセスには約 10 分かかります。
6. 更新が完了すると、再度 Cisco Telemetry Broker にログインするように求められます。
更新中の各ブローカーノードの横にロードインジケータが表示されます。

新機能

バージョン 1.1.2

- **Azure NSG フローログから IPFIX への変換** Azure NSG フローログを IPFIX に変換し、この情報を Cisco Telemetry Broker に送信できるようになりました。
- **KVM の展開** Cisco Telemetry Broker イメージが、KVM ハイパーバイザに展開するための qcow2 イメージとして配布されるようになりました。
- **スマートライセンス機能** オンプレミスの Smart Software Manager を用いたスマートライセンス登録の更新、承認の更新、強制再登録、およびトランスポートゲートウェイ接続のサポートが追加されました。

 Cisco Telemetry Broker では、Smart Software Manager バージョン 8-202010 以降が必要です。

- **Syslog 通知** Cisco Telemetry Broker では、システム内で発生しているアラートに関する通知がお客様の syslog サーバーに送信されるようになりました。以前は、ノードがパケットをドロップする、データを送信しない、宛先が到達不能であるなどを示すアラートがサポートされていませんでした。
- **テレメトリの分類** 着信 UDP テレメトリを Cisco Telemetry Broker 内で事前定義されたタイプ (NetFlow V9、IPFIX、Syslog など) に基づいて分類し、ユーザーインターフェイス (UI) に分類結果を表示できるようになりました。

修正点

このセクションでは、Cisco Telemetry Broker で行われた修正の概要を説明します。

バージョン 1.0.2

説明
メトリックのデータ保持ジョブがすべてのデータをクリーンアップしないため、マネージャのディスクがいっぱいになる問題を修正しました。
信頼できないファイルが処理されないようにするため、CTB アップグレードプロセスに特別な検証が追加されました。
デバッグに役立つ診断レポートが CTB メーデーパックに追加されました。
パッチが適用されたサードパーティライブラリがセキュリティ修正に導入されました。

バージョン 1.0.3

CDETS ID	説明
CSCvy44789	v5 AWS VPC フローログフィールドで CTB が失敗する問題を解決しました。CTB がサポートされていないフィールドを無視するようになりました。

バージョン 1.1.2

このリリースの修正はありません。

サポートに連絡

テクニカルサポートが必要な場合は、次のいずれかを実行してください。

コール

- 最寄りのシスコパートナー
- Cisco Stealthwatch サポート
 - (米国)1-800-553-2447
 - ワールドワイドサポート番号:
<https://www.cisco.com/c/en/us/support/web/tsd-cisco-worldwide-contacts.html>

ケースのオープン

- Web: <http://www.cisco.com/c/en/us/support/index.html>
- 電子メール: tac@cisco.com

変更履歴

マニュアルのバージョン	公開日	説明
2_0	2021年7月15日	最初のバージョン。
2_1	2023年3月6日	「変更履歴」ページと「リリースサポート情報」ページを追加。

リリースサポート情報

リリース 1.1.2 の公式一般公開 (GA) 日は 2021 年 7 月 15 日です。

一般的なソフトウェアのメンテナンスサポート、パッチ、一般的なメンテナンスリリースに関するサポートタイムライン情報、もしくは Cisco Telemetry Broker リリースのサポートライフサイクルに関するその他の情報については、『[Cisco Telemetry Broker Software Lifecycle Support Statement](#)』[英語] を参照してください。

著作権情報

Cisco および Cisco ロゴは、シスコまたはその関連会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。シスコの商標の一覧については、URL: <https://www.cisco.com/go/trademarks> をご覧ください。記載されている第三者機関の商標は、それぞれの所有者に帰属します。「パートナー」という用語の使用はシスコと他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(1721R)